

# あかり

AKARI

## 子どものひきつけ(3)

医師紹介・研修セミナーから  
スタッフのひとりごと、検査科・放射線科より  
医療、薬局より、治験  
リハビリテーション科、病棟案内(重心児病棟)  
療育指導室、障害者手帳、入院基本料  
再来診療のご案内、医療連携室  
はじめて当院を受診される方へ  
当院へのアクセス、イベント情報、本

## 子どものひきつけ(3)

### 熱性けいれんは再発するのでしょうか

熱性けいれんのうち約50%は、初回のみで再発しないといわれています。再発する場合は70%が1年以内に、90%が2年以内に起こります。ですから、2年間熱性けいれんが起これなければ少し安心だといえるでしょう。再発の可能性が高いのは、以下の様な場合だといわれています。

1. 熱性けいれんが15ヶ月以下(特に1歳以下)の早期に起こった場合。
2. 二親等以内に、熱性けいれんの家族歴がある場合。
3. 38.5度以下の低い体温で熱性けいれんを起こした場合。
4. 熱の上がりをはじめから短い時間(1時間以内)で熱性けいれんを起こした場合。

しかし、仮に、熱性けいれんが繰り返し起こったとしても、脳に障害を起こし、将来、行動障害や知的障害を起こすことはありません。

### 熱性けいれんを持つ子供の予防接種はどうしたらよいのでしょうか

以前はひきつけがあったら一年間は予防接種ができないといわれていましたが、2002年に、次のような予防接種基準ができました。熱性けいれんであると診断されていれば、最後のけいれんから2~3ヶ月たっていれば予防接種を受けることができます。ただし主治医が、必要であると判断した場合は、それより短い間隔でも接種することができます。ただし、予防接種を受ける際には、主治医から発熱などの副反

応について十分説明を受ける必要があります。予防接種の種類によって発熱しやすい時期があり、その時期に合わせてけいれん予防のために坐薬あるいはシロップなどを使う場合があるからです。

### 小児のひきつけには他にどのようなものがありますか

1. 泣き入りひきつけ(憤怒けいれん): 6ヶ月から5歳までの小児の約5%にみられます。不安や恐怖などのために大泣きした後、呼吸を止め顔色が悪くなり意識を失います。しばしばからだじゅうが硬くなったか反り返ったりします。時にけいれんすることもあります。他に、激しく泣きませんが、突然顔色が悪くなりぐったりするタイプもあります。泣き入りひきつけでは、脳波に異常がないところがてんかんと鑑別点になりますが、診断が難しいときもあります。治療法が異なりますので、診断が困難な場合は、心電図や脳波をつけ、ひきつけの時に検査を行う必要があります。
2. 脳炎・脳症: 風邪の症状が先行したり、発熱に伴う嘔吐、けいれん(特に長いけいれんや頻回に繰り返すけいれん)さらに意識障害がある時には、脳炎や脳症を疑い救急で病院を受診する必要があります。髄液検査を行い、感染の兆候を調べ、原因のウイルスを分離し、治療に役立てます。また、CT・MRIにより脳のむくみなどを確認し、むくみをとる治療を行います。また、長く頻回なひきつけを止めるための治療も行われます。

(小児科医長 久保田裕子)

## 医師紹介

## PROF I L E

### 四家 達彦

趣味：音楽

抱負：優しい心で病気をもつ人に接したい。厳しい心で自分の診療態度に臨みたい。

出身地：福島県

診療分野：てんかん



### 高橋 幸利

生まれ：岐阜県、おひつじ座

病院内の担当職務：A4病棟（小児てんかん病棟）入院診療、外来診療（初診：水曜、再診：火曜午後、木曜午前）遺伝相談、治験管理責任者、臨床研究部長、研修関係、他

学会関係の仕事：てんかん学会・小児神経学会・神経感染症学会・人類遺伝学会評議員、他

夢：感染症などをきっかけとして発病するてんかん・神経疾患の新しい治療法を確立したい。



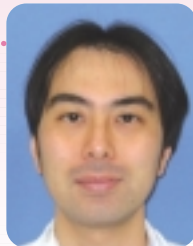
### 大谷 英之

気質・性格：基本的に穏やかでのんびりしています。

抱負：少しずつ前向きに頑張っていきましょう！

出身地：各都府県を転々と暮らしてきました。静岡が第二のふるさとして。

診療分野：てんかん



### 病院の理念

「安心と信頼、良質なてんかん・神経の包括医療」

## 専門職のためのてんかん研修セミナーから

当院では福祉・教育・医療の専門職を対象に、年2回、研修セミナーを企画しています。今年は、2月22日（木）に第19回てんかんセミナーを開催し、講義3題と施設見学を行いました。医療福祉相談室とりハビリテーション科からは「成人てんかん患者さんの行動特性」についてお話ししました。てんかん患者さんは、てんかん発作の他にも様々な問題を抱えています。知能や記憶に問題がある場合、人の話の内容を理解することや憶えることが難しくなります。注意や情動面に問題があると落ちついて取り組むことができず、周囲にはやる気がないような印象を与えてしまいます。言葉の問題としては、語彙が少なく文章の組み立てが不的確な場合や、日頃使っている言葉の意味が正しく理解されていない場合、会話の内容がかみ合わなくなります。話し方や声の抑揚に問題があると、聞き取りにくく不自然な感じがします。

また、てんかん患者さんは、てんかん発作によるケガや事故を防ぐため、生活上の行動を制限される場合があります。入浴や更衣といった身のまわりのことや掃除や洗濯といった家事は、成長・発達過程で失敗や工夫を繰り返しながら学習するものですが、経験の機会が少ない場合には難しい行為です。日常生活や社会生活の中で、患者さんが「難しい」「大変」と感じる場合、理解や経験の問題の他に遂行機能障害といった高次脳

機能障害が原因と考えられることもあります。

このように、てんかん患者さんの行動特性には非常に多くの要因が関係しているため、様々な視点から対応を検討する必要があります。セミナーでは実際の相談例を紹介しました。職場で「間違いを素直に認めない」と思われていたAさん。実は指摘された内容を理解できない上に、「わからない」ことを伝えられず困っていました。問題視される行動の理由を探ることで、人も含めた環境調整など具体的な改善方法を検討することができます。一方、てんかん発作のために職場を退職し主婦となったBさんは一人で料理が出来ませんでした。献立を考えることが難しく、何とか調理を始めても途中で手順がわからなくなってしまったのです。遂行機能障害と考えられます。やる気はあるのに出来ない場合、患者さんもお家族も困惑しストレスを感じています。出来ない理由を知ることが、気持ちの整理につながることも多いようです。

今回のセミナーでは、てんかん患者さんの障害についての考え方を紹介し、事例を通して具体的な説明をさせて頂きました。これからも、患者さんや周囲の方々から直面する問題の背景となっている障害を注意深く検討し、てんかん患者さんが理解され、生活しやすくなるような援助を続けていきたいと思えます。

（医療福祉相談室主任 橋本睦美、作業療法士長 奥 登貴子）



# スタッフのひとりごと

## 私のメンタルヘルス《駿府マラソンに参加して》

平成19年3月4日、春とも思える晴天での駿府マラソンに参加しました。日頃からテニスは楽しみでトライしていますが、マラソンへの挑戦は生まれて初めての体験です。なぜマラソンに挑戦することになったのか、その経緯から。

当院にはテニスサークルがあり、医師・薬剤師・看護師・検査技師・医療社会事業専門員・保育士がメンバーで、私もその一員です。テニスのゲームを楽しむというよりも身体を鍛える印象の方が強く、揉まれている次第です。昨年のクリスマス時期のテニス合宿での出来事。会話が盛り上がり気分も高揚、そしてクリスマスイルミネーションの力もあって、テニス部全員マラソン参加にエイエイ・オーと乗せられてしまいました。参加するからにはマラソンに耐えられる体力作りをと思い2月から練習を始めました。一緒に練習してくれる人の背中にぴったりくっついて走ってみたところ「なんだ、走れるじゃん」が第一歩の感想。

いよいよマラソン当日。参加者が一斉にスタート。後方列にいた私は

スタートのピストル音も耳に入らず、参加者が拍手を始めてやっと気づき、足踏み緊張を感じることもなく走り始めました。折り返し地点を越えた頃、いつも練習の時に見て走った背中が目の前にありません。仕方なく「身体に酸素を送りこまないといけない」と頭の中で自分に呟き、青空を見上げてはハーハー、ハーハーとマイペースで頑張りました。ゴールに着いてみんなの顔を見た時は「楽しくなかった」と言ったものの、「なんだろう、疲れも感じないこの心地よさは」という不思議な感覚もありました。

先日、リズムカルな動きは心身ともに元気になる効果があることをメンタルヘルス研修会で聞きました。自然浴の中で過激な負荷をかけず楽しむ事は快感につながることを体験し、また職業・年齢・性格は各々違っても、同じ目的をもって限られた時間を共に過ごすところに人の温かみを感じることを実感した1日でした。

これからも自然・人の温もりの力を借りて自分に挑戦していきたいと思っています。

看護師長 西村まり子

## 検査 ミニ知識

### 骨密度検査

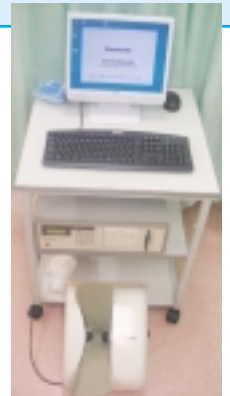
骨量（骨のミネラル成分の量）は20代から30代にかけてピークとなりますが、年齢とともに減少し、80歳くらいになると、若い時に比べて男性で約30%、女性は約40%も減少するといわれます。骨量が20～30%も減少すると骨折しやすくなる状態となり、骨粗鬆症と呼ばれます。骨粗鬆症かどうかは、骨密度を測定する簡単な検査でチェックすることができます。

検査は、超音波などを使って骨の一定の体積あたりの骨量である骨密度を調べます。当院では、かかとの骨の中を超音波が通るときの速度や量を計算し、値を測定していま

す。超音波は、放射線などと異なり人体に対して全く害はありません。また、測定にかかる時間は1～2分です。そのため簡便で安全に検査ができます。測定の結果は、同じ年齢の平均値と比べて何%なのか、また骨密度が一番高い年代と比べて何%なのかというかたちで表されます。

骨量は、運動不足や極度のダイエット、偏った食生活により低下します。そのため、食事・運動・生活習慣に気を付けることで骨量の減少の予防となり、骨折などがおこりにくくなるので、毎日のコツコツの積み重ねが大切です。

（臨床検査技師 佐倉裕二）



## アナログからデジタルへ（紙、フィルムから電子媒体へ）

放射線部門より病院情報システムの紹介をします。病院の中の医療情報（診療録、検査データ、画像情報等）は多種に渡ります。近年「電子カルテ」と言う言葉を聞かれると思います。電子カルテとは、医師の所見等、医師診療録に記載すべき情報を記録するシステムのことで、現在は医師が書いた記録だけでなく、看護記録、X線写真、検査レポートなどを含め、患者様に関する様々な情報を電子媒体に記録・保存し、運営するシステムの総称となっています。当センターもオーダリングシステム等、診療各部門の電子化を進めてまいりました。完全電子化までは少し時間がかかりますが、患者様情報を共有し、医療安全上に役立てています。診察室において医療情報（画像等）を医師と同じ目線で観察し、お話を聴く事が可能です。

放射線検査の画像の記録もフィルム記録から電子媒体（画像サーバー）へと移行しています。当センターも一般診療に利用される画像（CT、MRI、アイソトープ検査、一般撮影等）は、デジタル保管し、過去画像を含め、院内の診療端末のコンピューターに表示が可能です。皆様から紹介でお借りするX線フィルムも画像として画像サーバーへ保管します。他の診療機関へ紹介の必要があればフィルムを作成いたします。

病院情報を扱う各部門が、皆様の大切な診療情報をより良く活用、管理するために努力しております。

病院を受診され、気がつかれた事がありましたら遠慮なくお話し下さい。

放射線各部門には経験のある診療放射線技師が配置されております。安心して検査を受けて頂けます。

以下に、病院情報システムの概念図とこれからの病院情報システムの方向性を示しました。



### 略語説明

HIS: Hospital Information System 病院情報システム

RIS: Radiology Information System 放射線情報システム

PACS: Picture Archive Communication System

画像保存・ネットワークシステム（医療用画像情報システム）

（診療放射線技師長 加納宏幸）

最近、インフルエンザの治療薬「タミフル」による「異常行動」が話題になっており、厚生労働省は10歳代の方たちへの使用を制限しました。「異常行動」で亡くなられた子供さんと同じ世代の子供を持つ親としては心配な話です。

さて、日本では、過去に様々な薬害がありました。私の参加している「スモン調査研究班」は、1960年代、ちょうど東京オリンピックのころに、整腸剤「キノホルム」による神経障害などをおこし、今も後遺症で苦しんでいる方たちが、全国に数千人いらっしゃいます。また、ほかにも、血友病治療のための血液製剤によるいわゆる「薬害AIDS」、あるいは、人工硬膜による「医原性クロイツフェルトヤコブ病」などがあります。

日本は医療保険が発達しており、低負担で高度な医療が受けられる制度になっていますが、その一方で、高価な薬剤などでも比較的使用しやすい環境にあります。そのため、「風邪」でもたくさんの薬剤を使われることが多く見られます。こうした状況が、いわゆる「薬害」を引き起こした要因の一つかもしれません。

さて、「タミフル」ですが、インフルエンザの治療薬としては、有効性が高く、「鳥インフルエンザ」に備えて、静岡県でも備蓄さ

れているといわれています。今回の「異常行動」が「タミフル」使用とどの程度関連性があるのかについては、今後の検討を待たなければいけません。しかし、薬剤を使用する場合、有効性と安全性のバランスが、いつも問題になると思います。むろん、100%安全で、有効性が高い薬剤があればいいのですが、薬剤の多くは体の中で作られていない化学合成物質です。したがって、いい面（効果）と悪い面（副作用）の両面が、必ずあります。副作用が出やすい人を調べる簡単な検査があればいいのですが、現段階では、まだまだ難しい状況です。（当院では高橋臨床研究部長を中心に一部の抗てんかん薬に対する感受性を調べる検査を行なっています。）

しかし、それぞれの薬剤は、本来治療するために開発されたものですし、程度の差はあれ、病気を治療することは可能なものです。したがって、副作用ばかりが強調されると、有効性の高い薬剤が必要な方に供給できなくなることもあります。もちろん、有効だからといって、副作用を無視することはできません。今回の「タミフル」による副作用が出やすい方を見つけ出す方法の確立とともに、有効性と安全性のバランスの取れた使い方を探っていかなければならないと、感じられた出来事です。（統括診療部長 溝口功一）

## 薬局より

### 院外処方箋について

当院では、外来患者様のお薬は保険調剤薬局でいただくシステムになっております。

病院から院外処方箋を発行しますので、保険調剤薬局（かかりつけの薬局）でお薬をお受け取り下さい。かかりつけ薬局では患者一人一人の薬歴をとっており複数の病院でお薬が出ている場合、薬が重複していたり、飲み合わせによる副作用などを防ぐことが出来ま

す。また、飲み方の注意、保管方法、市販薬との飲み合わせなどの説明やお薬手帳に記載を受けることが出来ます。経腸栄養剤など持ち帰りが困難なお薬はご自宅まで届けてくれますのでご相談下さい。処方箋の有効期間は発行日を含めて4日間ですからご留意下さい。

（副薬剤科長 漆畑一）

## 新しい薬が世に出るまで（1）

### 1 新薬が生まれるまで

新しい薬が世に出るためには、製薬会社等の研究室で新しい物質を作ったり、天然に存在している物質の中から抽出されたりした化合物の中から、試験管などを用いた実験により、目的とする作用を持ったいくつかの薬の候補を選び出すことから始まります。次にネズミ、ウサギ、イヌやサルなどの動物を使って、有効性や安全性について詳しく調べ、さらにその中で薬になりそうだと見込まれるものだけが、薬の候補として残されます。そして、最終的にはこの薬の候補として期待されるものを健康な人や患者さまに実際に使っていただいて効果と安全性（副作用）を確かめる必要があります。

このように、人での効果や安全性などを調べる試験のことを「臨床試験」といいますが、その中でも薬の候補を国（厚生労働省）に医薬品として認めてもらうために行う臨床試験のことを「治験」と呼んでいます。ですから、治験には一般の治療とは異なり、研究的な側面があります。

このような治験によって得られた結果は、将来同じ病気になった多くの患者さまの治療に役立つこととなります。また、現在私たちが病気がけがの治療などに使っている薬も、すべて多くの患者さまのご協

力により長い年月をかけて、このような治験を積み重ねることによって生み出されたものばかりです。

### 2 治験のルール

治験では、薬の候補を人に試すことになるため、治験に参加していただく方の人権や安全を最大限に守るために、国が定めた「医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令」（GCP = Good Clinical Practice）という、とても厳格な規則があります。GCPでは、治験を実施する病院や医師の条件をはじめとして、薬剤師、看護師などのスタッフが十分に揃っており、緊急時には直ちに必要な処置がとれるようになっている必要があります。

さらに、治験を実施する病院は、治験の計画の内容が治験に参加される方の人権や安全および科学性などにおいて、問題がないかどうかを審査する独立の委員会（治験審査委員会と呼ばれます）からの承認と病院長からの了承を得てからでなければ治験を開始することができないこととなっています。

（つづく：治験管理室 服部昇二）



# REHABILITATION

## リハビリテーション科のご紹介

### 小児の作業療法

作業療法（以下OTに略）では、発達時期に障害を受けた子どもたちに対して、遊びを中心としたいろいろな作業活動を利用して、その子どもにあわせた発達を援助します。

対象となるのは、発達に遅れや偏りがあったり、手の運動や物の操作が困難な子ども。他にも、あきらかな問題がなくても「なんだか不器用？」から実施開始となる子どももいます。

実施内容には 手の機能（つかむ、つまむ、はなす）の発達を促し、生活に必要な巧緻動作、両手動作、目と手の協調性を獲得する。日常生活活動能力（食事、更衣、排泄、入浴等）や、学校生活に必要な活動（書字、ハサミ等）を獲得する。学習の基礎能力（方向、形、数、色、大きさなど）の概念の発達を促す、等があります。

具体的には、玩具を使った遊びを媒介にする事もありますが、手をもっと自由に使えるようにするために、まずは坐位姿勢が安定する椅子を検討する事もあります。

例えば、2才6ヶ月のT君。脳性麻痺で、まだ頤がすわらず、泣いたり笑ったりすると、あちこちの筋肉に力が入って、全身が反り返ってしまいます。理学療法では、頤をすわらせるための定頤訓練や、四肢の発達を促す自動介助運動を、作業療法では、できるだけ反り返りが軽減する状態で手が使えるよう、坐面や背面の角度を調整した椅子に座って、玩具でつかむ、はなすの練習をしています。はじめは、OT室へ入るなり号泣して椅子から落ちそうになるくらい反り返っていたT君ですが、1週間もすると慣れてきたのか、今は笑顔で、生来の社交性をアピール。音が鳴る玩具が好きなので、小さな鈴を用意し、手を伸ばして届く所に差し出します。横を向いていても、よっこらしょっと、

正面にゆっくりと頤を動かします。「上手に頤動いてますね」、傍にいますお母さんと確認。お母さんも「がんばれー」と笑顔で応援してくれています。力が入ってしまって肘や指がきゅっと、固く曲がっている



状態から、一生懸命伸ばして、何度かひっかくような動作をした後、やっと鈴が小さなT君の手の中におさまりました。「やったねT君、格好いいね！」セラピストとお母さんに褒められて、T君は得意の笑顔。たまに嬉しすぎて、やっぱり反り返ってしまい、周りの人を慌てさせてくれます.....。

訓練といっても笑顔が基本です。どんな遊びが好きか、好きなものをどう訓練に取り入れるか、探りながら発達課題を設定していきます。お母さんや、時に他の部門（理学療法、言語聴覚療法、看護師、療育、学校）とも連携をとり相談しながら、社会で生き生きと、彼あるいは彼女らしい生活ができるよう、お手伝いをしています。

（作業療法士 山田みどり）

#### 【重症心身障害児(者)病棟の紹介】

重症心身障害児(者)病棟は、重度の身体障害と重度の知的障害を重複する方が入院し、必要な治療や援助を受ける病棟で病床数は4病棟合わせて160床あります。また、重症心身障害児(者)の方を対象とした短期入所事業（ショートステイ）や静岡市内の方を対象とした通園事業も行っています。

入院しますと、医師・看護師・児童指導員・保育士等が患者様の

#### 【病棟の日課】

6:30	7:00	11:00	13:30	14:00	16:00	21:00
起床・洗面	朝食	昼食	おやつ	保育・機能訓練	夕食	消灯

入浴:週2回(午前中) 理髪:月1回

障害に応じて、治療・指導・訓練・援助等を行います。患者様が入院生活を明るく、楽しく過ごせるようバスハイク・運動会など各種の行事も行っています。

また、必要に応じて理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が訓練を行っています。医療福祉相談室では、各種制度の利用、療養上の



諸問題に関するご相談を受けています。





# 療育指導室の紹介(その2)

## てんかん部門

てんかん病棟に入院中または外来に通院している主に乳幼児期のてんかんをもつ子どもさんの療育指導を行なっています。

子どもさんの運動面や精神面の全般的な発達面の向上を促し、それを支える家族の援助を目的に行っています。

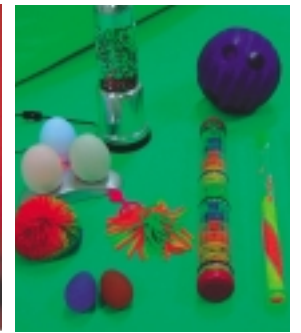
子どもさんの家庭生活や受けていらっしゃる発達支援の様子や入院時の発達状態を把握し理解をして、個別の目標を立てていきます。子どもさんの発達状態に合わせて集団指導と個別指導の設定療育指導を行っています。パラシュートやトランポリンを使って行う集団や音楽に合わせて体を使ったり楽器を行うなどの集団があります。つきそうお母さん(父親や祖母)に同席をして頂き一緒に活動を行い、担当者とお母さんの間で子どもさんの共通理解心がけています。

運動遊びや製作活動・買い物遊びの活動を子どもさん同士で関わる機会をできる限り多く設定した集団指導もあります。

子どもさんがてんかんの病気を持つことで、病気や発達のこと、生活や育児など悩みや心配を持たれるご家族がいます。常にご家族(主に母親)とお話をしていくことで、不安や悩みの解消などが少しでもできてくださればと考えています。

私たちがそれぞれの部門で療育援助を行っていく中、様々な問題が生じてくることがあります。常に医師や看護師、理学療法士や作業療法士、医療福祉相談室等との連携を大切にしながら療育指導を行っています。

私たちは、常に患者様の立場から物事を考え一人ひとりの患者様の目線に



立って、患者様とご家族の気持ちに寄り添って支えていくことができるように努力していきたいと考えています。(主任保育士 中澤光代)



P.S. スヌーズレンの器具を購入しました。

心地よい照明や光りが繰り出される室内。水のいっぱい入った円錐の柱の中から柔らかな泡と泡の音が聞こえ、さまざまな色に変化していくバブルユニット。体をあずけると静かな振動が心地よいリラクゼーション。心落ち着く音楽とアロマの香り。いろいろな感触や音が楽しめるグッズ。スヌーズレンの器具が療育棟に入りました。

目、耳、鼻、手足や体など体全体でいろいろな刺激を、感じ取り、それを楽しみ、くつろいでいただけるお部屋ができました。

少しずつですが、患者さまたちにご利用して頂いています。療育職員一同、スヌーズレンについての理解を深めて、多くの患者さまにご利用して頂けるようにしていきたいと考えております。

## 障害者手帳についてご存知ですか？

< 障害者手帳には、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳があります >

今回は、療育手帳について紹介します

**対象となる障害：**発達期において法に定める程度の発達の遅れがあり、日常生活において何らかの支援が必要な人。

**[等級]** 標準化された知能検査により測定された知能指数(IQ)を基本として、日常生活における基本動作、介護状態等を勘案して判定。等級は最重度・重度・中度・軽度。再判定が必要な場合もあります。

**[利用可能な制度]** 重度心身障害者医療費助成制度、税金の控除、JR・私鉄・バス等旅客運賃の割引、タクシー運賃の割引、航空運賃の割引、補装具の交付、日常生活用具給付など。  
等級・居住地の福祉制度により該当しない場合があります。

**[申請窓口]** 市区町村障害福祉担当課。居住地を管轄する児童相談所又は障害者更生相談所で判定を受けます。  
療育手帳は自治体によって手帳の名称が異なります。

### A4病棟の入院基本料について

A4病棟は、2007年3月より、特定入院料 小児入院医療管理料2の承認を受けました。

### 高額療養費・高額医療費制度について

1か月間の医療費の患者負担額が限度額を超えた場合、それぞれの健康保険に申請しますと限度額を超えた額が払い戻されます。限度額につきましては、世帯の所得によって異なりますので加入されている健康保険(下記)にお尋ね下さい。

- ・国民健康保険：各市町村、
- ・政府管掌健康保険：社会保険事務所、

・共済・組合：健康保険組合

### 高額医療費貸付制度・委任払いについて

1. 高額医療費貸付制度(政府管掌健康保険の方)：自己負担の医療費が支払困難な方は、支払の前に高額療養費の払い戻し金額の8割を借りられる制度です。手続きは、加入している社会保険事務局で高額療養費の申請と同時に進みます。
2. 委任払い(国民健康保険の方)：自己負担の医療費が支払困難な方は、自己負担できる額を医療機関に支払い、足りない分を国民健康保険から支払ってもらう制度です。利用するには、事前に医療機関の了解が必要です。手続きは、各市町村で行ないます。

## 再来診療のご案内

### てんかん科

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
第1診察室	中村	中村	中村	中村						
第2診察室	久保田英		脳外科		臼井桂	臼井桂	久保田英		脳外科	
第3診察室				脳外科	井上	井上				脳外科
第4診察室	芳村	芳村			日吉	日吉		芳村		日吉
第5診察室	池田	池田	久保田裕	久保田裕		久保田裕	寺田清	寺田清		寺田清
第6診察室			四家	四家				四家		
第7診察室								大谷	大谷	大谷
第8診察室		下村	下村	下村	藤原	藤原		田中	田中	田中
第9診察室	重松	重松		高橋			高橋		重松	

午前の診療時間は8:30 - 12:00 午後の診療時間は13:00 - 16:30

### 神経内科

	月	火	水	木	金
第10診察室	溝口	寺田達	溝口	馬場国	溝口
第11診察室	杉浦	小尾	山崎		小尾

### 特殊外来

転倒予防外来	随時	溝口、小尾
物忘れ外来	随時	溝口、小尾
遺伝相談	適宜	高橋、溝口、小尾

再来診療は予約制です。予約ができない場合は午前中にお越しください。

## Guidance

### 医療連携室のご案内

医療機関間のコミュニケーションを円滑に行うために、医療連携室を設置しています。ご利用ください。

担当：森

電話：054-246-4580

Fax：054-246-4607（専用）

Email: [renkei@szec.hosp.go.jp](mailto:renkei@szec.hosp.go.jp)

休診日及び時間外は、

TEL: 054-245-5446（代）

当院では、脳波、筋電図、誘発電位、脳磁図、終夜ポリグラフ、CT、MRI、SPECTなどの検査が可能です。共同利用も可能です。上記、医療連携室にお問い合わせください。

## 編集後記

今回もやや盛りだくさんになってしまいました。連載にご期待ください。ご意見をお待ちしています。当院のホームページとともに、どうぞよろしくお願いいたします

編集人：広報誌編集委員会

井上有史、寺田清人、岡田英子、豊泉三枝子、  
佐倉裕二、児玉和久、緒方栄司、中川政宣、  
藤森潮美、長田英喜

発行：平成19年4月20日

国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター  
〒420-8688 静岡市葵区漆山886

Tel: 054-245-5446 Fax: 054-247-9781

<http://www.shizuokamind.org>

Email: [shizuoka@szec.hosp.go.jp](mailto:shizuoka@szec.hosp.go.jp)

## はじめて当院を受診される方へ

診察は予約制になっています。

### 1 受診のための手続きは...

予約は、ご本人・ご家族から当院医療連携室（054-246-4580）へ、あるいは主治医の先生から当院医療連携室へ申し込んでください。その際、ご本人の氏名・性別・生年月日・住所・電話・保護者氏名をお尋ねいたします。電話をいただきますと、その場で受診日を決め、折り返し当院からくわしい書類をお送りいたします。

### 2 セカンドオピニオンについて

セカンドオピニオンもお引き受けいたします。

### 3 紹介状について

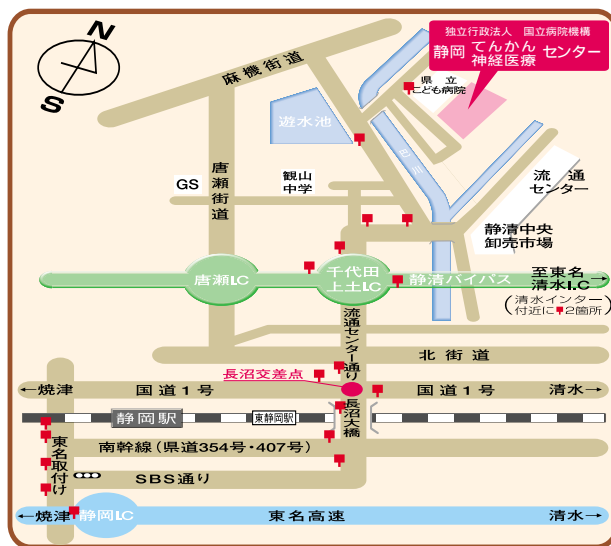
現在すでに病院へかかっておられる方は、主治医の紹介状があることが望ましいですが、なくても結構です。紹介状がない場合は別途費用（2,625円）がかかりますので、ご了解ください。病院からの資料もあれば望ましいですが、なくても結構です。

### 4 緊急を要する時は...

受診日は病状に応じてできるだけ対応いたしますので、緊急を要する時はその旨をご連絡下さい。

## access 当院へのアクセス

バスをご利用の場合	JR静岡駅前、北口バスターミナル2番線より静岡鉄道バスにて、こども病院線「67こども病院・国立神経医療センター」行に乗車、終点の“国立神経医療センター”で下車。全所要時間は約30分。片道料金は大人350円、小児180円。
タクシーをご利用の場合	JR静岡駅前(北口)より乗車。所要時間は約20分。料金は2200円程度
お車の場合	東京方面から 東名高速清水インターより、静清バイパスを静岡方面に向かい、千代田・上土出口から流通センター通りを北へ数分。所要約20分。
	名古屋方面から 東名高速静岡インターより、国道1号線を清水方面に向かい、長沼交差点を左折、流通センター通りを北へ数分。所要約30分。



## イベント情報

てんかんセミナー（専門職対象）、てんかん学研修セミナー（医師対象）を夏に企画します。次号でご案内します。

## 本

「やさしく「てんかんの自己管理」ポケット版（八木和一著、医薬ジャーナル社、2006年）  
副題は、本人と家族のために、となっていて、手のひらサイズです。病気や病気への取り組みについて、やさしく解説がしてあります。

小児てんかん診療マニュアル（診断と治療社、2006年）  
当院のスタッフが総掛かりで仕上げた小児てんかんの教科書です。

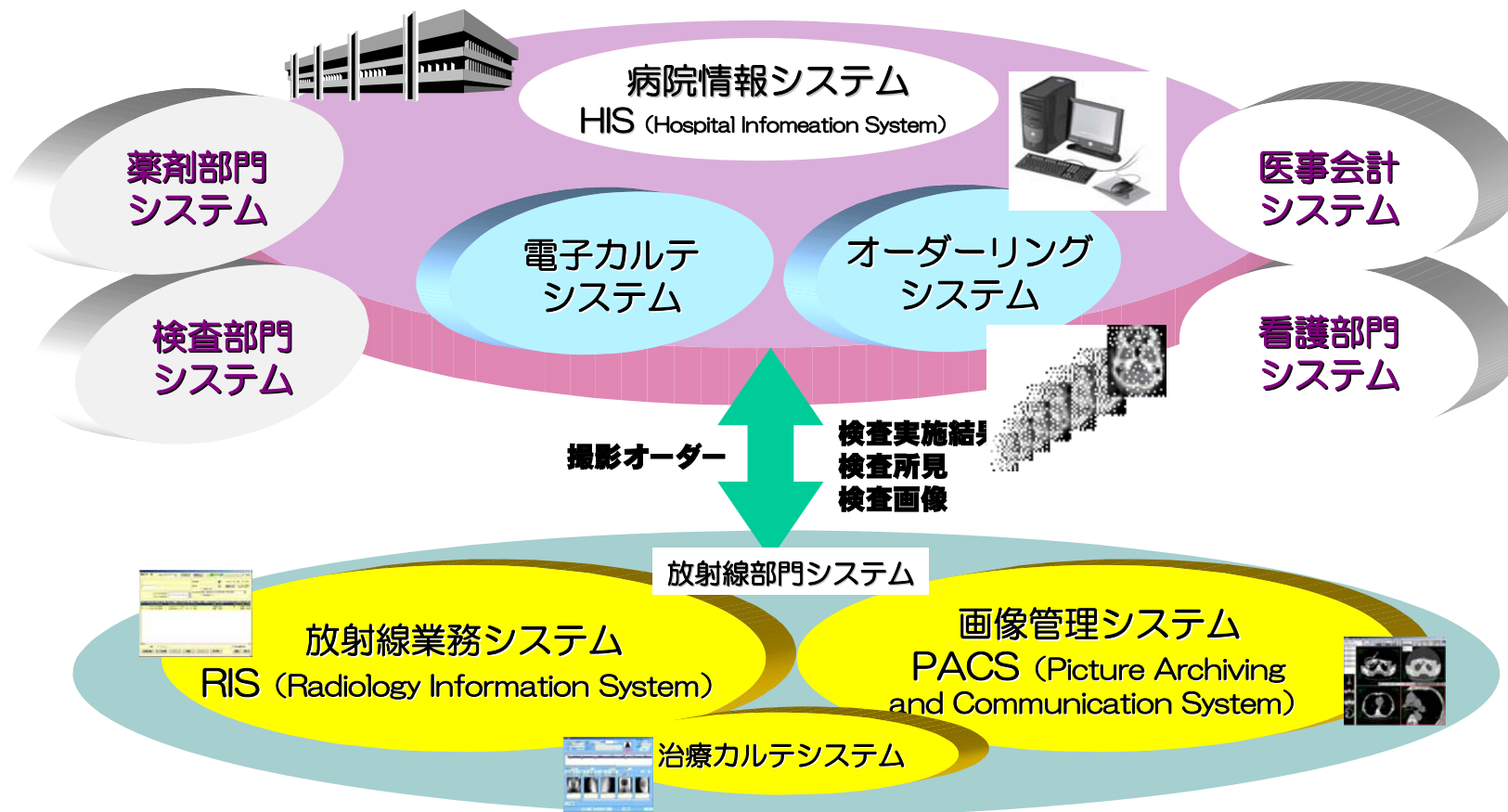
難治性てんかんの外科治療プラクティカル・ガイドブック（診断と治療社、2007年）  
てんかん外科治療の最新教科書。当院のスタッフも執筆しています。





# HIS/RIS/PACSの概念

(病院情報システム) (放射線業務システム) (画像情報管理システム)



もどる